

陽南中学校特集

第14回 研究発表会

研究主題

未来を自ら拓く力を身に付けた生徒の育成

学校の教育目標

課題に向かって、主体的に取り組む生徒(わかる)
ねばり強く心身を鍛える生徒(やりきる)
思いやりの心をもって、仲間と協力できる生徒(助けあう)

陽南中学校では、3年ごとに研究発表会として授業公開を行い、他校の教職員などに成果を見ていただきます。令和6年11月8日(金)は第14回目の開催。研究主題は「未来を自ら拓く力を身に付けた生徒の育成」で、各教科の授業風景には、研究主題に即して盛り込まれた工夫がありました。

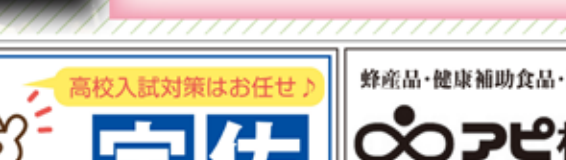
音楽

シューベルト作曲の「魔王」を鑑賞する授業では、タブレット端末で一人一人が動画を鑑賞し、同時並行でクラス内で意見を話し合いました。ピアノ伴奏、歌手の歌い方や表情、必要な場所で動画を止めながら印象を伝え、交わされた意見もタブレット端末の中で、まとめられていきました。音楽を表現することにも注目することによって「魔王」の音楽のよさや美しさに思いを深めることになりました。



美術

3年生はフォトフレームの制作を行いました。今回の授業では、あらかじめ先生からシムメトリ、コントラストなどの全体の構成方法を習っていたり、また先に彫りの技術を体験したりしていました。今回は「アイデアカード」にラフを書き出し、他の人にどういふものを表現しようとしているか、シムメトリ、コントラストなどの構成要素を使っているかを説明し、「可愛らしい」「彫りがよく目立つようにする」などの言葉が上っていました。また、一人だけなく、複数人に数十秒ごと説明を繰り返すという取り組みもありました。



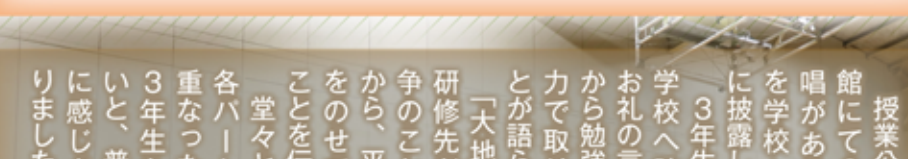
保健体育

3年生は、ベースボールという野球を元にしたスポーツをプレイ。野球が原型になっており、必要な道具はボールのみであることが特徴です。生徒たちは、グループに分かれ、プレイの前にホワイトボードを使って作戦を立てていました。試合の動きだけでなく、前回の授業での課題点から練習内容を決定するために、仲間同士で意見を出し合っていました。

英語

2年生は「Universal Design」という単元で、実際に家を建てたいというA1の要望に対し、その家に住む人にとって必要な設備をいくつかの選択肢から選び、「bathroom」や「reason」などの表現を用いて文章を作り、発表していました。

様々な人をホームステイに招きたいという設定があったため、ウォンテッドの最新トピックなどが選ばれ、「easy」(簡単)に使える「I」や「車椅子」に乗っている人を考え「big space」がある場所などが必要と考える人がいました。自分の意見を考え、それを表現するために英語を組み合わせて話すと、それが話すという力が試されました。



授業公開の後は、体育館にて3年生による合唱があり、「大地讃頌」を学校へ訪れた人たちに披露しました。3年生からは、陽南中学校へ訪れたことへのお礼の言葉と、日常生活から勉強、合唱ともに全力で取り組んでいることが語られました。「大地讃頌」は、宿泊研修先だった広島で戦争のことを学んだことから、平和実現への願いを込めて歌われたことを伝えました。堂々とした佇まいと、各パートの音が重厚に重なった美しい歌声は、3年生たちが誇ったように、普段の努力を十分に感じさせるものとなりました。



幸せを。いまも、このさきもずっと。

新築・リフォームは信頼できる地元企業で!!

新築・リフォーム一式
●新築、増改築、設計、施工 ●屋根及び壁面改築・塗装
●風呂、キッチン、トイレ…等の水回りの修繕 ●玄関の改築・塗装
●庭、車庫、屏、等の周りの工事 ●その他の建築工事

土木工事一式
●埋立・舗装・取り壊し ●ブロック工事
●庭園の改築 ●その他土木工事

一級建築士事務所
小川建築(有)
羽島市上中町午北155
創業70年 匠の技
健康・耐震・安心住宅
☎090-5878-2530

宇佐個別教室

高入試対策はお任せ!!

陽南中 中間・期末テスト対策
1日3人! 超個別指導
ホノモノ/過去問で対策できます!

だから...合格までトントン
希望校に つき合います!!

三里小・加納西小の生徒ももちろんOKです!

大学生家庭教師センター
岐阜市宇佐南1-1-12
(ウズデンキ東へ100m)
tel.058-201-4500

アピ株式会社

代表取締役社長 野々垣 孝彦
本社/〒500-8568 岐阜市加納稲田町1-1
TEL 058-271-3838

加納天満宮

合格祈願 学業成就祈願
岐阜市加納天神町4丁目1番地
電話 058-271-0706

中華飯店 龍

TEL 058-274-7044
〒500-8346 岐阜県岐阜市清728
営業時間: 11:30~14:00 17:00~21:00 定休日: 未曜日

株式会社 宣廣社

本社/岐阜市北郷3丁目52 清水ビル 〒500-8287
Phone:058-273-6637 Fax:058-273-6694
羽島支社/羽島市竹鼻町235 〒501-6241
Phone:058-391-9016

岐南町立西小学校特集

ふれあいお餅つき大会2024

小学校とPTA、岐南町青少年育成市民会議、西小オヤジの会の共催のお餅つき大会。コロナ禍で中止していた時期もありましたが2023年復活。昨年12月1日(日)は20回目の開催です。地域の大人だけでなく岐南中学校のボランティアも児童のために参加。児童は周りのサポートのもと餅つきを体験しました。さらに後藤友紀岐南町長も駆けつけ、大人も子供も笑顔に溢れるひと時となりました。



後藤町長は「岐南町内の各小中学校で行われるイベントに参加していただき、そのたびにその学校の特色を感じていただきたまいました。西小学校の餅つき大会は、世代的垣根を超え、参加した皆さんが協力してお餅を作りを感心しました。私も餅をつかしてみたい、子どもも頃に餅つきをしたあと懐かしみました。餅つきとは子どもたちのお餅を食べながら味の感想を話したりして、楽しい時間を過ごすことができました」と話しました。

昔の思い出、子供たちの笑顔

岐南町西小学校の推進委員として行事を進めた宮川博之さんは「この行事は子供たちの笑顔が見たいという願いが、多くのお力をお借りして20年近く続けています。子供たちは地域のふれあいを学びます。今日は大人の方も子供たちから笑顔ももらっています。餅つきは、お餅を食べながら味の感想を話したりして、楽しい時間を過ごすことができました」と話しました。

5年生の田植え、稲刈り、そして餅つき

5年生は毎年、近所の田んぼをお借りして春に田植え、秋に稲刈りを体験し、今年も児童も手で植えたり、鎌で稲を刈ったりといった昔ながらの方法を知りながらの餅つきは、今年も直接使う別った米を直接使うわけではありませんが、昔ながらの方法を体験し、米の美味しさ大切さを知るといって一年で繋がった学びとなりました。

「6月の田植えは足が泥だらけになり、冷たい重たい、大変な思いをしました」と11月の稲刈りでは一度にたくさん稲を持つことはできなかったけど、ちゃんと刈れて良かった」と話しました。



30秒の動画制作の提案

安定した売上、商品の啓蒙活動、地名度の浸透などワンステップアップしてみませんか
動画媒体の伝達力は凄まじい!!

YouTubeにアップ
QRコードで印刷媒体とリレーション
貴社も動画制作しませんか?

先着10社 制作費無料 (条件あり)

追加制作料金
●10秒追加...5万円~ ●1カット追加...5万円~ ●その他...実費

株式会社 宣廣社 TEL 058-273-6637 担当/山田
岐阜市北郷3丁目52 FAX 058-273-6694 担当者 TEL

Photo order 掲載写真の注文承ります。

一枚1,000円(配達料500円)
A4サイズ 210ミ×297ミ

メール、お電話にてご注文承ります。
岐阜新報社編集局
☎058(273)6637
gifuinpoh@senkou-sha.co.jp

愛の家 グループホーム 岐南

☎0120-376-582

有限会社 加藤土木

代表取締役 加藤直之
〒501-6011 岐阜県羽島郡岐南町八北1丁目113番地
TEL 058-248-2874 FAX058-248-2895

ゴルフ練習場 岐南ゴルフ(株)

羽島郡岐南町徳田2丁目246番地
☎(058) 272-7153

岐阜新報 羽島新報

身近な話題を地域の皆様へ
岐阜新報社編集局
〒500-8287
本社/岐阜市北郷3丁目52 清水ビル
Phone:058-273-6637 Fax:058-273-6694
羽島支社/羽島市竹鼻町235 〒501-6241
Phone:058-391-9016

笠松双葉幼稚園



令和6年度 第13回 ふたば音楽会



ゲスト
日原暢子さん



あーがーうーいーました

笠松双葉幼稚園の音楽会がOKBふれあい会館のサラマンカホールを会場に今年も開催。子供たちのみずみずしく可愛らしい歌と姿が、ホールの音響を通して訪れた保護者たちに届いた。

オープニングは松組・菊組によるメロディオン・オーケストラでゲストとともに「四季」の「冬」第2楽章を披露。冬の家の中で暖炉を温まる家族の姿を描いた楽曲で、子供たちは一生懸命演奏し続けた。たんぼ組が続いてたんぼ組から順番に歌やリトミック、合奏を発表し、たんぼ組がどるだけでなく、日原さんと松組さんの共演で「リベルタンゴ」を合奏する時間もあった。明るく楽しい楽曲で、子供たちはタンバリンやシンバル、ボンゴやタバスコなどをそれぞれ持って日原さんと演奏を楽しんだ。

終わりの言葉では、代表の児童が、緊張したけどとても楽しかった気持ちや琴の美しい音色を振り返り、一緒に演奏できてよかったと言葉を結んだ。園児たちの今しかできない音楽は、今年も人々の心を和ませた。

令和7年度から認定こども園へ移行予定

笠松双葉幼稚園の **三本柱**

0歳児から受け入れ

かさまつ **FUTABA** ふたばようちえん

つみき 考える頭を育てる

英語 ネイティブによるレッスン

給食 園内調理のお給食

〒501-6064 羽島郡笠松町北及66番地
TEL 058-387-9155
FAX 058-387-9156
<http://www.tsumiki.ed.jp/>